

(19) 世界知的所有権機関
国際事務局



(43) 国際公開日
2001 年 12 月 20 日 (20.12.2001)

PCT

(10) 国際公開番号
WO 01/97114 A1

(51) 国際特許分類⁷: **G06F 17/60**, F24F 11/02, H04Q 9/00

(IMADA, Nobuhiro) [JP/JP]; 〒591-8511 大阪府堺市
金岡町1304番地 ダイキン工業株式会社 堺製作所 金
岡工場内 Osaka (JP).

(21) 国際出願番号: PCT/JP01/04930

(22) 国際出願日: 2001 年 6 月 11 日 (11.06.2001)

(74) 代理人: 弁理士 吉田茂明, 外(YOSHIDA, Shigeaki
et al.); 〒540-0001 大阪府大阪市中央区城見1丁目4番
70号 住友生命OBPプラザビル10階 Osaka (JP).

(25) 国際出願の言語: 日本語

(26) 国際公開の言語: 日本語

(81) 指定国 (国内): CN, SG, US.

(30) 優先権データ:
特願2000-178241 2000 年 6 月 14 日 (14.06.2000) JP

(84) 指定国 (広域): ヨーロッパ特許 (AT, BE, CH, CY, DE,
DK, ES, FI, FR, GB, GR, IE, IT, LU, MC, NL, PT, SE, TR).

(71) 出願人 (米国を除く全ての指定国について): ダイキン
工業株式会社 (DAIKIN INDUSTRIES, LTD.) [JP/JP];
〒530-8323 大阪府大阪市北区中崎西2丁目4番12号 梅
田センタービル Osaka (JP).

添付公開書類:
— 国際調査報告書

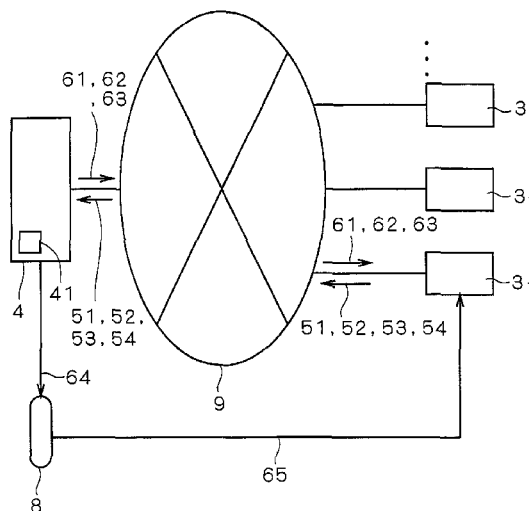
(72) 発明者; および

2 文字コード及び他の略語については、定期発行される
各PCTガゼットの巻頭に掲載されている「コードと略語
のガイダンスノート」を参照。

(75) 発明者/出願人 (米国についてのみ): 今田信宏

(54) Title: METHOD FOR CONTROLLING MACHINE AND MACHINE CONTROLLER AND SYSTEM FOR REPAIRING MACHINE

(54) 発明の名称: 機器制御方法及び機器制御装置並びに機器修理システム



(57) Abstract: A system for diagnosing the failure of a machine if the machine fails and performing an emergency operation. Upon a failure of a machine (3₁, 3₂, 3₃, ...), failure information (51) is transmitted through a communication network (9) to a control center (4). The control center (4) loads a failure diagnosis program (61) to a machine (3) that is the source of the failure information (51). The machine (3) performs diagnosis of the failure by initiating the failure diagnosis program (61) and transmits failed part information (53) to the control center (4). If emergency operation is possible, an emergency operation program (62) is loaded from the control center (4) to the machine (3), and the machine (3) performs emergency operation. The control center (4) delivers repair information (64) based on the results of failure diagnosis to a service person (8) and the service person (8) takes action (65) for repairing the machine (3) easily and quickly.

[続葉有]



(57) 要約:

機器の故障が検出された場合、故障の診断、応急運転等を行うことを目的とする。機器（3₁, 3₂, 3₃, …）に故障が生じた場合、故障情報（5 1）が通信網（9）を介して制御センター（4）へ伝送される。制御センター（4）は故障診断プログラム（6 1）を、故障情報（5 1）の送信元の機器（3）へとロードさせる。当該機器（3）は故障診断プログラム（6 1）を起動させることにより、故障診断を行い、故障個所情報（5 3）を制御センター（4）へ伝送する。応急運転が可能である場合には制御センター（4）から当該機器（3）へ応急運転プログラム（6 2）をロードさせ、機器（3）は応急運転を行う。その一方、制御センター（4）は故障診断の結果に基づく修理情報（6 4）をサービスパーソン（8）へ与え、サービスパーソン（8）が機器（3）に対して容易かつ迅速な修理行為（6 5）を施す。